

学習者用端末(iPad)貸与についての

保護者向け Q&A

那須町教育委員会

Q1 「GIGA スクール構想」とは何ですか？

A1 文部科学省が提唱する「全国の児童生徒向けの1人1台端末と、学校における高速大容量のネットワークを一体的に整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育を実現させる構想です。那須町では、GIGA スクール構想に先駆けて iPad の導入を進めてまいりました。国の施策に後押しされ、今年度当初に1人1台端末の導入が達成されることになりました。

Q2 学習者用端末(iPad)の特徴や仕様について教えてください。

A2 貸与する学習者用端末(iPad)は iPad 第6世代～第7世代 LTE モデルです。詳細については Apple 社のホームページでご確認ください。学習者用端末(iPad)は LTE 回線を使用して、インターネット通信が可能です。場所を選ばず通信することができ、校庭での活動や校外活動の際にも通信環境を気にすることなく、活用することができます。

Q3 学習者用端末(iPad)の利用について料金はかかりますか？

A3 学習者用端末(iPad)は無償貸与です。通信利用料金は那須町で支出しています。使用している LTE 回線の容量には制限があります。学習するのに必要な最低限度の容量で計算をしていますので、学習に限った使用しかできません。従って、既に家庭にタブレット端末やスマートフォンを無制限にインターネット接続できる通信環境(WiFi)がある場合には、学習者用端末(iPad)を家庭の通信環境に接続して使用してください。新入生に関しては、接続の方法を、後日、別紙にてお知らせいたします。

Q4 学習者用端末(iPad)はいつまで借りることができますか？

A4 貸出期間は、今在籍している学校を卒業、転出するときまでです。卒業や転出等、お子さんが通学する学校での在籍期間が終了する際に、学校へ返却してください。Google アカウントは中学校卒業時まで使用することができます。

Q5 故障や破損、盗難の事由が生じた場合はどうしたらよいですか？

A5 故障や破損の場合には、速やかに学校に申し出てください。学校を通じて修理等の手続き、代替端末を貸出します。ただし、故意に破損させた場合や使用方法に問題があった場合には弁償していただきます。任意の保険にお入りいただくことをおすすめいたします。また、故障や破損と判断しても、個人での修理をしないでください。なお、紛失や盗難の被害に遭った場合にもすぐに学校に連絡してください。学習者用端末(ipad)の位置情報を検索して、場所を特定することができます。

Q6 学習者用端末(iPad)をどのような学習場面で使用するのですか？

A6 端末とロイロノートスクール、Google workspace、まなびポケット、Qubena などの各種サービスやアプリケーション等を組み合わせることにより、これまでは実施することが難しかった学習に取り組むことができます。具体的な活用場面については、各学校からお知らせいたします。
また、新型コロナウイルス感染症や自然災害等による学校の臨時休業等の緊急時においても、子どもたちの学びを継続させるためのツールとして活用します。

Q7 学習者用端末(iPad)は家庭へ持ち帰るのですか？

A7 基本的には持ち帰りを前提とした運用を行うこととしています。実施開始の時期や頻度、内容については、児童生徒の発達段階や各校の教育方針に基づき、学校から連絡します。子どもたちが端末をノートや鉛筆と並ぶ「学び」のツールの一つとして使いこなすための取組となります。

Q8 充電はどのように行いますか？

A8 持ち帰り開始の時期や頻度、内容については学年によって差がありますが、学校内での充電場所や設備には限りがあります。持ち帰った際に家庭での充電をお願いいたします。電気料金は 1 回の充電で端末あたり 1 円弱かかかると予想されています。充電器等の破損があった場合には、学校に御相談ください。

Q9 子どもが不適切なサイト等へアクセスしないか心配です。

A9 有害サイト等へのアクセスを制限するため、一定のフィルタリング設定を行っています。GIGA スクール構想による学習者用端末(iPad)の利用に限らず、スマートフォンや SNS が子どもたちに普及する中、適切な情報モラルを身に付け、情報技術の利用に関する適切で責任ある行為規範に基づいた行動をとる資質・能力を高めることが社会全体で求められています。学校におきましても、そのような視点で、安全で安心な学習者用端末(iPad)の利活用に向けた情報モラル教育に取り組んで参りますが、家庭でも、協力をお願いいたします。

Q10 インターネットにつながらない場合はどうしたらよいですか？

A10 地域や家庭の通信環境により、通信速度に差が出てしまうことがあります。御家庭で使用する場合には、まず、家庭の WiFi に接続されているかを御確認ください。また、LTE 使用時に画面右上のアンテナが圏外表示になっている際には、学校へ相談してください。

Q11 付属品を購入する際にはどのようにしたらよいのですか？

A11 学習用の貸出端末ということを考慮した上で付属品を選んでご使用ください。使用方法や装備品に問題があった場合には弁償していただきます。特に、本体カバーにつきましては、配備したものをご使用ください。指定されたものを使用せずに本体を破損した場合も、弁償の対象となります。
また、タッチペン、イヤホン、キーボードについては、多種多様なものがありますので、慎重に選んだ上で購入し、使用してください。貸与品以外の物を使用する場合には、各自で別途、購入してご使用ください。端末を返却するときには貸与品と一緒にご返却ください。

Q12 アカウントはどのようなときに必要となりますか？

A12 Google のアカウント(〇〇数字@gs.nasu-town.ed.jp)は、メール機能や classroom、学習ドリル Qubena やロイロノートなど、様々なアプリケーションを利用する際に必要となります。パスワードと合わせて覚えておくようにしてください。自分が学習する際の鍵となるものですので、これらを人に教えたり、人のものを知ろうとしたりしてはいけません。

Q13 端末を持ち運ぶ際に特に注意することは何ですか？

A13 令和4年度及び5年度に、破損としての報告が多かったのは、学習者用端末(iPad)の上に体重をかけてしまい、画面にひびが入る事例でした。丈夫なカバーを装着していますが、持ち運びをする際には、端末の入ったカバン等に強い衝撃を加えないよう、注意が必要です。

なお、町内の学校では、次のような工夫をしている学校も見られます。

- 100円均一ショップで販売している安価なソフトケースに入れている。
- クリアファイルケースに入れている。
- 学習者用端末(ipad)と一緒に配布している肩掛けホルダーを活用している。

Q14 児童や生徒が撮影した写真を私用に使ってもよいですか？

A14 学校では、児童や生徒に、人物や個人が作成した作品を勝手に撮影しないことや、個人情報やネット上にアップロードしないように指導しています。また、学習用端末という特性上、学習のために撮影された写真をダウンロードして、私用に使うことはしないでください。さらに、SNS上にアップロードすることも絶対しないでください。